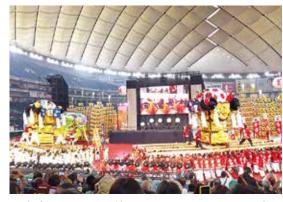


# まちの話題

Topic of the town

#### ふるさと祭り東京 2019 で太鼓祭りをPR



東京ドームで開催されたイベントに川西地区 の庄内、金栄太鼓台が出場し、首都圏に向けた 新居浜太鼓祭りのPRを行いました。

今回の出場は、祭りの知名度向上や東京五輪 への太鼓台出場を目標に、太鼓台を派遣した事 業で、ふるさと納税など多くの皆さんの支援に より実現しました。

19 日と 20 日に行われた演技では、地元や首 都圏のかき夫ら約 400 人が参加し、かきくらべ を披露。太鼓台を勇壮華麗に差し上げる姿は観 客らを大いに魅了し、会場からは大きな拍手が 送られていました。

新成人としての新たな誓いを胸に!



平成最後となる成人式記念式典が、市民文化 センター大ホールにて開催され、約 700 人の新 成人が参加しました。

式典では新成人を代表し、近藤千夏さんと長 井悠輔さんが司会進行を担当、村上尋一郎さん と中垣真帆さんがそれぞれ新成人の主張を行い ました。

会場の内外では、振り袖姿やスーツ姿、袴姿 などの多くの新成人たちが、就職や進学先から 戻ってきた同級生との久しぶりの再会を喜んだ り、お互いに記念撮影を行ったりする姿があち らこちらで見られました。

1/14 とうどの炎に無病息災を祈願



大島で新年の伝統行事である「とうどおくり」 が行われました。しめ飾りなどの正月飾りを組 み合わせた、高さ約10メートル余りの「とう ど」は「蓬莱山左義長」と書いた幟が風に吹かれ、 夜空に勇ましい姿を見せます。今年は大島港前 の広場に2基のとうどが組み上げられました。

午前6時、とうどに点火された瞬間、竹の破 裂音とともに炎が勢いよく燃え上がり、訪れた 多くの見物客は、鏡餅に灰を付けたり、燃え残っ た竹を持ち帰ったりと、とうどが燃えていく様 子を見守りながら、今年一年の無病息災を祈願 していました。

1/20 第 15 回 はまさいフェスティバル



銅夢にいはまおよび商店街周辺にて、今年で 15回目となる「はまさいフェスティバル」が開 催されました。

会場には多くの人が詰めかけ、昨年も好評だっ た「パンフェスタ」や「銅夢 MARKET」には開 店前から長蛇の列ができていました。また、「本 まぐろ解体ショー」では、職人による見事な包 丁さばきを、大人も子どもも熱心に見入ってい ました。その他にも、餅つき&餅なげやスタン プラリー、体験型ワークショップなど、楽しい イベントや企画が盛りだくさんで、会場は終日 多くの人でにぎわいました。



# まちの話題

Topic of the town

1/21 全国高校選抜バドミントン大会へ出場!



第47回全国高等学校選抜バドミントン大会 に出場する、東高等学校女子バドミントン部が 報告のため市役所を訪れました。

四国大会の代表決定戦で土佐高校(高知)に 競り勝って代表権を手にしたもので、主将の渡 辺さんが「四国代表としての誇りを持ち、一つ 一つの試合を全力でプレーするとともに、少し でも良い結果を残せるように頑張りたい」と大 会への抱負を述べると、市長からは「四国代表 として頑張って欲しい」と、激励の言葉が送ら れました。大会は3月23日~27日に、茨城県 (ひたちなか市)で行われます。 1/22 全国大会で3位入賞の快挙!



第27回全国小学生バドミントン選手権大会において3位入賞を果たした曽我部柚羽選手(右)、篠原多輝選手(左)および協会関係者らが報告のため、市役所を訪れました。

両選手は大会を振り返り「戦ったことのない相手で弱点が分からなかったので、やりづらかった。中学生になってもバドミントンを続けたい(曽我部選手)」、「全国で3位になって嬉しかった。来年、再来年は優勝したい(篠原選手)」とそれぞれ感想を述べました。市長からは「8月には大府市(愛知県)とスポーツ交流をするので、これからも頑張ってください」と激励の言葉が送られました。

### 1/27 喜光地商店街 生鮮野菜朝市



喜光地商店街ふれあい広場で開催されている、生鮮野菜朝市の様子です。

毎週日曜日の朝8時~12時まで、地元の野菜や特産品が並ぶ日曜市として昔ながらの市場の風景を楽しむことができます。この日は地元産野菜はもちろん、漬物や切り干し大根、新鮮な魚などがズラリと並び、市場を訪れた人と生産者の交流もあり、あたたかい雰囲気に包まれていました。

(取材:えひめ SOHOLABO)

### 1/27 趣向を凝らしたお手製凧が大集合



第 34 回新居浜凧あげ大会が、マリンパーク 新居浜で開催されました。

今年も趣向を凝らしたお手製の凧が大集合! 当日はあまり風がなく、凧あげには厳しい状況 でしたが、参加者らは元気いっぱいに会場を駆 け回り、凧あげを楽しんでいました。

【主な賞は次の通りです(敬称略)】

市長賞···(団体)宮西小学校&愛護班(個人)須安 乃彩 議長賞···(団体)新居浜小学校(個人)秋月 守

教育長賞… (団体) 若宮こども教室 (個人) 村上 大晟

#### 2/3 まちづくり協働オフィス交流会



総合福祉センターで「新居浜市まちづくり協働 オフィス交流会」が開催されました。

同交流会は「人と人を結ぶ市民活動届け・夢へ・ 未来へ〜夢をかたちに、想いを言葉に〜」をテーマに、まちづくり協働オフィス登録団体と、交流 会参加者との新たな結び付きや、交流を深める場 として催されたものです。

当日は、市民活動団体による発表やステージパフォーマンスなどが行われたほか、団体の日頃の活動を知ってもらうために設けられた展示・体験コーナーには多くの人が訪れ、展示物などに見入っていました。

#### (2/4) 四国フットサルリーグ 2018 で準優勝



新居浜市を拠点に 2013 年から活動しているフットサルチーム「ミラクルスマイル」が、参戦する四国フットサルリーグで準優勝を果たすとともに、所属選手がベスト5および得点王に輝いたことから、関係者らが報告のため市役所を訪れました。

同チームは、2018年シーズンに四国リーグに昇格。今年度は初参戦ながら準優勝という素晴らしい結果を残しました。将来的には日本リーグを目指して頑張っているとのことです。

**ゼッケン 99**: 多田羅優選手 (得点王、フィールドプレーヤーベスト 5) **ゼッケン 1**: 岩本康典選手 (ゴールキーパーベスト 5)

#### 2/ 9 「災害への備え」テーマに公開講座



愛媛大学 COC 公開講座 in 新居浜市が、別子 銅山記念図書館で開催されました。

同講座は地(知)の拠点整備事業 COC(Center of Community)事業として、「地域の再生を担う実践的人材の育成」を目的に開催されており、今回は「災害への備え〜自助、共助の重要性〜」をテーマに講演やパネルディスカッションが行われました。

西日本豪雨などの激甚災害の事例を振り返り、 将来起こり得る「南海トラフ地震などの災害に いかに備えるか」を深く考えさせられる内容に、 参加者らは熱心に聞き入っていました。

#### <sup>2/10</sup> 第 29 回グローバルパーティー



ウイメンズプラザで「第 29 回新居浜グローバルパーティー」が行われました。

この催しは、市内および近郊在住のさまざまな国の人達が交流し、相互理解を図ることにより「多文化共生のまちづくり」を推進することを目的に、毎年この時期に開催されています。

パーティーの参加者は、お茶や相撲の体験 コーナー、各国の紹介ブースなどでそれぞれの 文化に触れながら交流を深め、ステージでは和 太鼓や各国の伝統舞踊、ダンスなどの催し物も 行われ大盛会となりました。

(取材:えひめ SOHOLABO)